教　科	商業	科目	コンピュータ会計	単位数	小学科・学年	教科書
				４単位	情報会計科・３年	図解で分かるエクセルデータ分析がみるみる分かる本（秀和システム）
副教材						
学習目標	企業が公表する有価証券報告書に記載されている会計情報の重要性を理解している。とともに、会計情報を活用して合理的に業務を行う方法およびソフトウェアを活用して合理的に会計処理及び分析を行う方法を習得している。また、具体的な課題を設定し、実際の有価証券報告書を用いた企業分析の方法や技法を習得している。					

評　価　の　規　準　・　観　点			
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
課題設定･課題解決における意義や役割について関心を持ち意欲的に取り組んでいるか。また、進んでソフトウェアを活用するする態度を身に付けている。	会計全般における基礎的･基本的な知識と技術を活用して、適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。	Excel や PowerPoint 等のソフトウェアを利用する上で必要な技能や、オフィス実務と技術の成果を利用し、適切に表現できる。	課題解決における会計の基礎的･基本的な知識が身に付いているか。また、会計情報を有効に活用するための各種分析（財務諸表、企業経営、統計分析）及び税金の手続きの重要性について理解している。
・宿題・授業中の課題等の提出状況 ・授業における態度・意欲	・小テスト・確認テスト ・問題集	・授業における態度・意欲 ・確認テスト	・定期試験 ・小テスト・確認テスト
評価の方法	授業における態度、意欲、出欠状況、課題の提出、確認テスト、定期試験等を上記の４観点に基づいて総合的に評価する。		

月	学　習　の　内　容（特色を含む）	月	
4	１．企業活動と会計処理	9	6．企業価値の測定と評価
	（1）企業の経営活動と経理と財務		（1）企業価値の意味
5	（2）経営情報の活用と財務諸表分析の基礎	１０	（2）株価の判断材料
			（3）フリー・キャッシュフローと現在価値
	ケースメソッド		中間考査
			7．データの分布
	2．Excel を用いたデータ分析の基礎		（1）ヒストグラム
	（1）Excel の基本的な操作の確認	１１	（2）標準偏差
	（2）データ分析の基礎		
	（3）相関関係と因果関係		ケースメソッド
	中間考査		8．企業分析演習
	2．Excel を用いた会計情報の活用		（1）企業選びと分析方法にって
	（1）会計情報のビジュアル化		（2）グループワーク
6	（2）会計情報の分析		9．誤差の検定
	（3）財務諸表分析演習		（1）P 値
	3．予測シミュレーションの基礎		（2）ｔ検定
	（1）回帰分析		期末考査
	（2）重回帰分析		10．プレゼンテーションの実践
	（3）会計データの活用		（1）分析報告（グループ学習）の実践
	期末考査		
7	4．セグメント情報		11．税金に関係する業務と会計処理
	（1）セグメント情報の特徴		（1）税金に関する基礎知識と会計処理
	（2）セグメント情報の具体例と分析		（2）消費税の仕組み
9	5．テキスト情報の分析と影響度分析		学年末考査
	（1）ダミー変数を用いた重回帰分析		1 年間の学習のまとめ
	（2）Excel を用いた影響度分析		

担当者からのメッセージ及び特色

1　授業

簿記系の科目で学習したことを、より専門的な会計の学習へ興味を持って意欲的に取り組んでもらう願いを込めて授業を行います。ケースメソッドを取り入れた主体的な学習やタブレットを使って会計情報を Excel を用いて分析する学習に取り組みます。

2　家庭では

学習内容がより専門的になります。復習のために、宿題は必ず行う習慣をつけてください。

3　その他

タブレットを毎時間使用します。